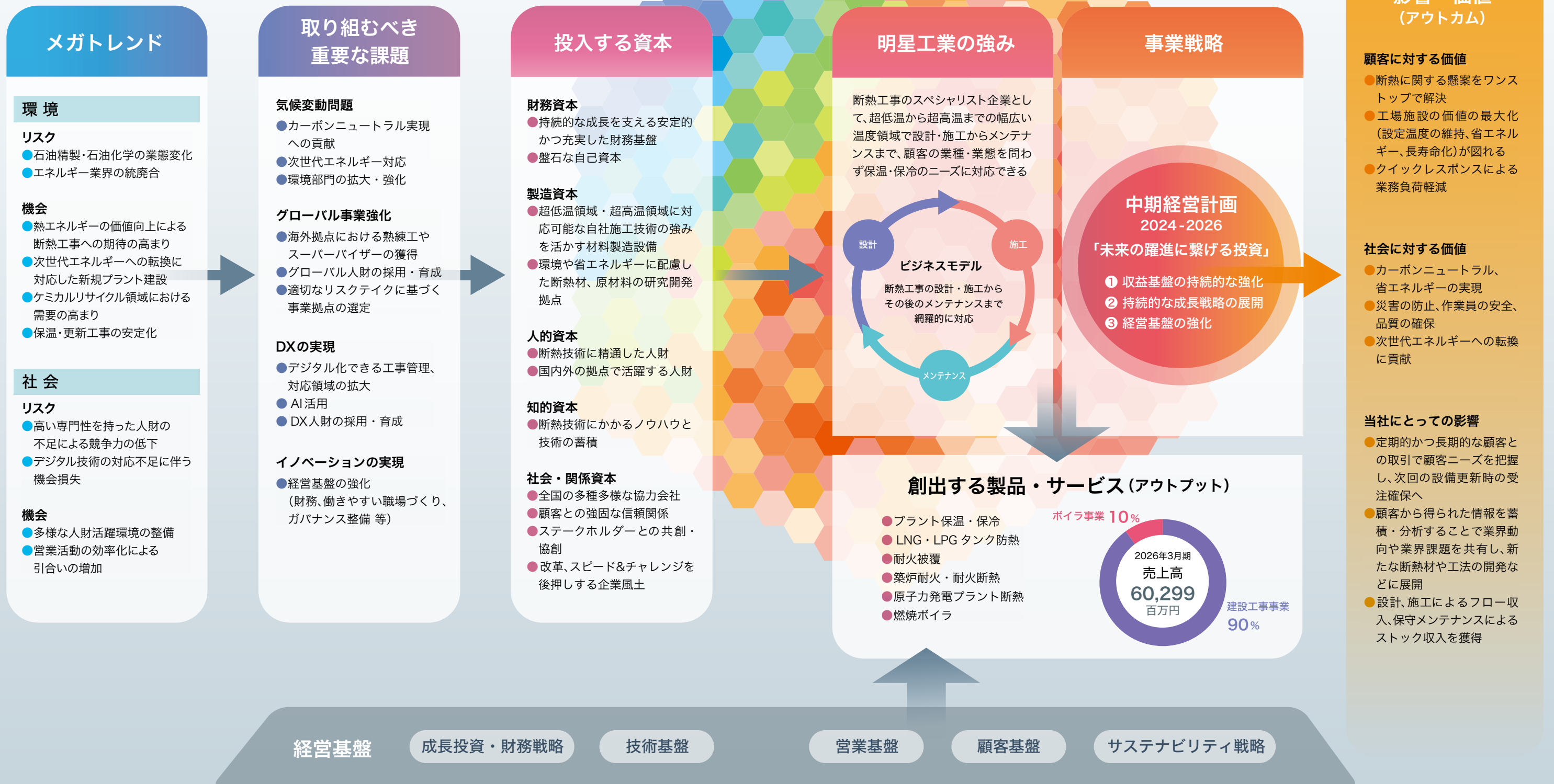


人と自然との調和を図り 「エネルギー」と「エコロジー」の豊かな共存を目指す

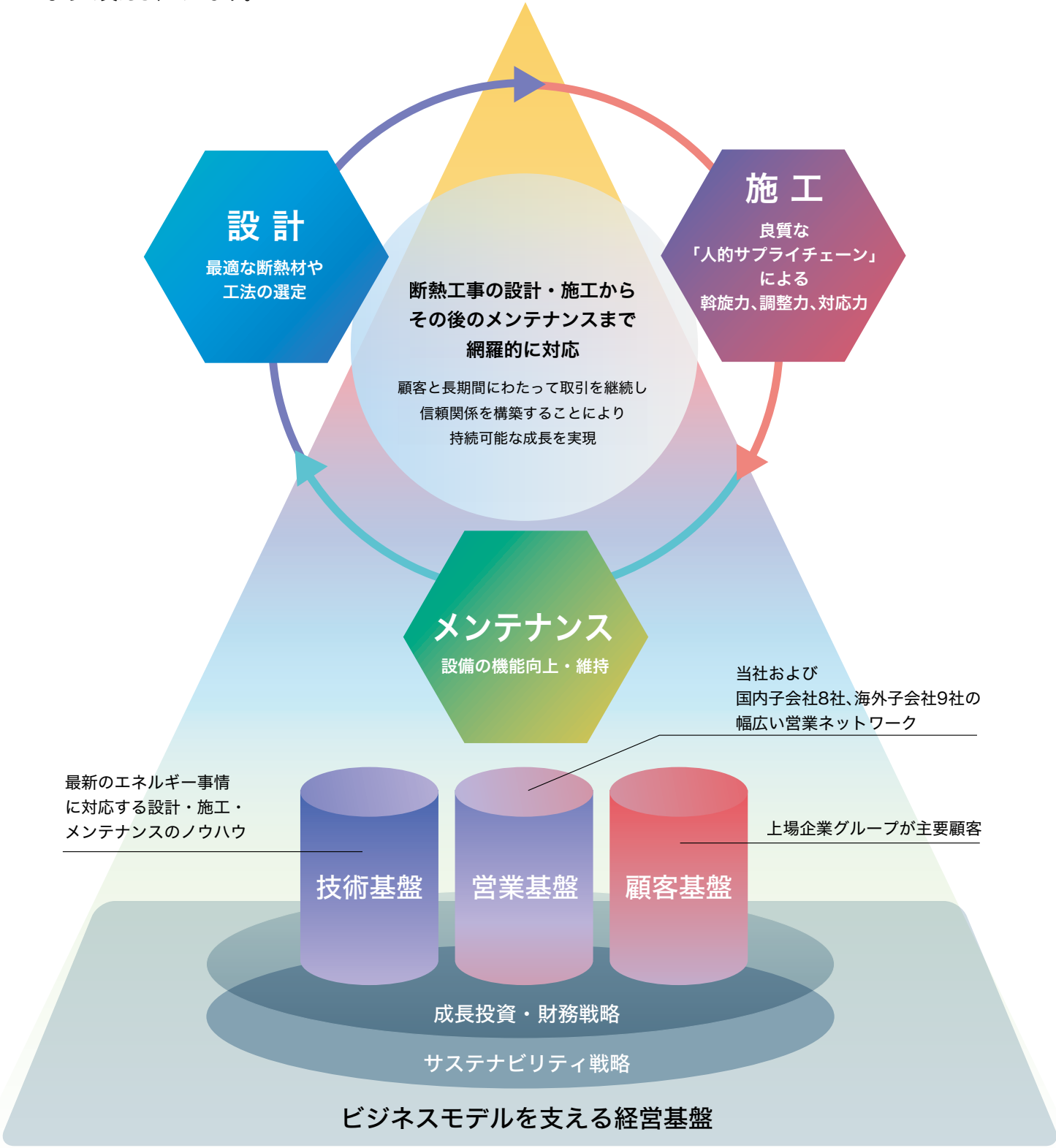
「省エネルギー・環境保全の推進により社会的責任を果たす企業」を目指す姿として、
現在は中期経営計画2024-2026を事業活動の核とし、成長戦略の展開と基盤強化に取り組んでいます。



明星工業のビジネスモデルと強み

持続的な成長を実現するビジネスモデル

明星工業のビジネスモデルは、断熱工事を一貫して請け負うことにより、顧客との長期間にわたる取引を継続し、信頼関係を構築することで持続的な成長を図るモデルです。このビジネスモデルは、当社が創業以来、磨き続けてきた経営基盤によって支えられています。



ビジネスモデルの競争力を高める3つの強み

明星工業の強みは、断熱工事のスペシャリスト企業として、超低温から超高温までの幅広い温度領域で、設計・施工からメンテナンスまで、顧客の業種・業態を問わず、保温・保冷のニーズに対応できることです。この強みを活かし、強固なストック収入の維持と新たなフロー収入の獲得を実現しています。

強み1 技術力・施工力

当社の断熱工事は、マイナス253℃の超低温から2,000℃の超高温までの幅広い温度領域をカバーしており、固体・液体のいずれにも対応した設計が可能です。顧客から提示される設備稼働条件に合わせた工法・技術を積極的に提案しており、熱の緻密なコントロールや熱効率の向上に貢献しています。

また、プラントや工業炉などの設備はひとつとして同じ形状はなく、設計・施工・メンテナンスはすべてオーダーメイドです。一つひとつ異なる現場に合わせた高品質な施工を実現しています。



強み2 顧客や協力会社との強固な関係性

当社にとって、熱を扱う企業はすべて顧客となりえます。顧客との強固な関係性を通して、事業の深化(既存案件の拡大)と横展開(新規獲得)に取り組んでいます。

特に国内においては、各地域の多様な協力会社との信頼関係構築に努めています。顧客からは、全国展開による機動力、斡旋力とともに良質な人的サプライチェーンに対して高い評価をいただいています。



強み3 カーボンニュートラル、次世代エネルギーへの対応力

いずれの業界においても、当社の顧客はカーボンニュートラル、次世代エネルギー対応に向けた設備投資や老朽化設備の合理化、更新投資など、さまざまな課題に迫られています。明星工業は、地球規模の大きなエネルギー供給網の一端を担う「断熱工事のスペシャリスト」として、事業を通じて社会課題の解決に取り組んでいます。

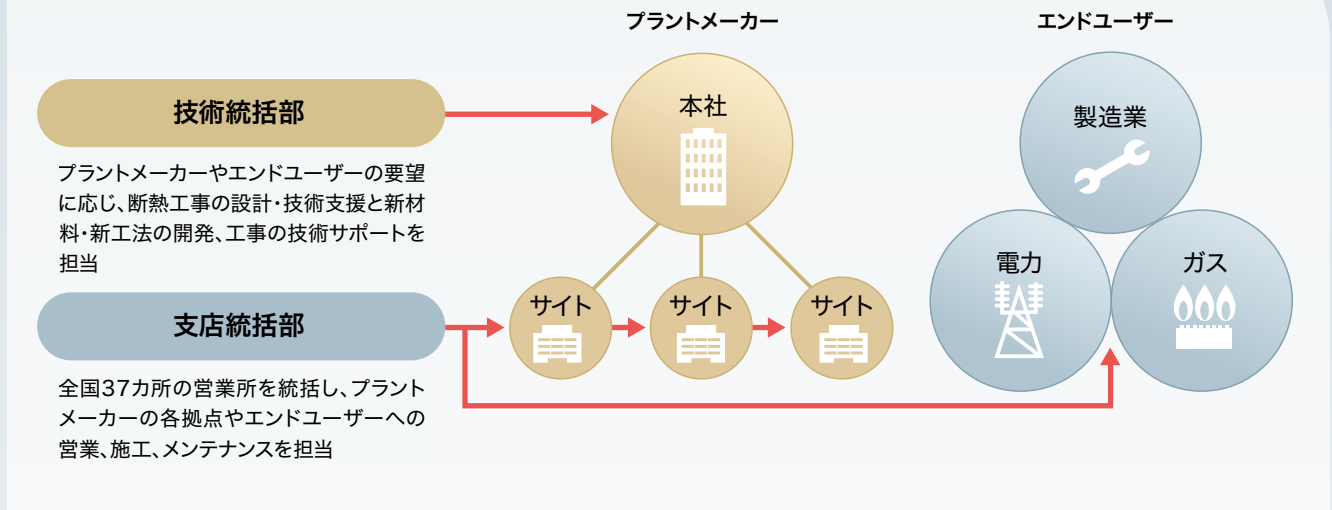


特集 明星工業の技術力 超低温から超高温まで。研究と現場で磨いた断熱技術がエネルギーと環境の未来を拓く

明星工業の技術力を支えるのは、研究開発・設計・施工・メンテナンスを有機的につなぐバリューチェーンです。現場で把握した顧客ニーズや設備課題を研究開発へ還元し、その成果を最適な設計と確かな施工に反映。さらに、メンテナンスで得た知見を次の技術へとつなぐ。この好循環が、高い課題解決力と顧客からの信頼を生み出しています。



技術統括部・支店統括部の役割



研究開発

自社研究所・生産工場と専門人財を擁し、試験から技術開発まで一貫して対応

開発力・実証力

工事会社でありながら自社に研究所と生産工場を保有。各種試験から先進技術開発まで一貫して進めます。

研究・開発人財

断熱の知見に優れた多数の研究開発人財が、顧客に近い現場で得たニーズを試験・検証し、付加価値の高い材料や工法として具現化します。

設計

豊富な施工実績と試験データをもとに、安全性・品質・コストを満たす仕様を実現

実績と知見

超低温から超高温までの実績と試験データを基に、研究・技術部門と連携し、設備ごとの最適仕様を導きます。

工法・材料

自社の研究成果と施工知見を活かし、設備条件に適した材料と工法を一体で設計・提案します。

環境対応

熱損失を抑えて省エネルギーとCO₂削減に貢献。水素・アンモニア向けの材料や工法にも強みを有します。

施工

高度な技術と豊富な経験に基づく現場力と、協力会社とのネットワークで品質と工期を守る

課題対応力

超低温から超高温まで、多様な現場で蓄積した施工知見を活かし、現場ごとの課題に柔軟に対応します。

施工品質

材料や工法の特性を熟知した人財が、施工手順と品質管理を徹底し、設計された性能を現場で忠実に実現します。

動員力

全国の営業所と協力会社のネットワークを活かし、大規模工事、海外案件にも機動的な人員配置で対応します。

メンテナンス

全国の営業所を活かし顧客のそばで設備を支え、長期にわたり強固な信頼関係を構築

全国ネットワーク

全国37カ所の営業所が地域の顧客に密着。新設情報の収集から突発補修まで、迅速かつ広範な対応が可能です。

開発との連携

メンテナンスで把握した設備課題を研究・設計部門へ還元し、より良い材料と工法の開発・改善につなげます。

一貫対応

足場工事をはじめ現場で求められる周辺工事を一括して請け負い可能、幅広い顧客ニーズに応えられます。

中央研究所

環境部

工事統括部

全国の営業所

バリューチェーンを支える基盤

国内外の協力会社

人財育成

実践と挑戦を通じて若手の早期の成長を促し、熟練人財の技術と知見を次世代へ組織的に継承する

研修・教育体制

体系的な研修と日々のOJTを組み合わせ、専門性と総合的な実務能力を着実に高めます。

即戦力化

若手に早期から責任ある仕事と挑戦の機会を提供し、自ら考え行動できる人財への早期成長を促します。

技術伝承

熟練人財の技術や判断力を共有・標準化し、個人の経験を組織の力として次世代へつなぎます。

唯一無二の経営資本を活用・強化する

明星工業の創業より積み重ねてきた唯一無二の経営資本を活用・強化し、競争優位性を維持するとともに、次世代への継承を見据えた新しい価値を創造し続け、持続可能な社会の実現に寄与します。

経営資本の特徴		2026年3月期実績	活用・強化のための取り組み
	財務資本 ●グループの持続的な成長を支える安定的かつ充実した財務基盤 ●盤石な自己資本	常に経営の本質をわきまえ、収益力の向上を図りながら健全な財務体質を維持していくことが企業価値の拡大につながると考えています。強固な財務基盤を活かし、持続的成長に向けた投資と営業キャッシュ・フローの安定的な創出に努めています。内部留保については、財務体質の健全化と強化に配慮しながら、既存事業の強化と将来の成長に向けた投資に充当していきます。	■成長投資 ●M&Aを含む、持続的成長に向けた投資 ■財務戦略 ●営業キャッシュ・フローの安定的な創出 ●キャピタル・アロケーション
	製造資本 ●超低温領域・超高温領域に対応可能な自社施工技術の強みを活かす材料製造設備 ●環境や省エネルギーに配慮した断熱材、原材料の研究開発拠点	顧客のニーズに合わせた設計、施工、メンテナンスのトータルエンジニアリングを提供できるよう、製造資本の強化に努めています。製造拠点においては、超低温領域・超高温領域に対応可能な自社施工技術の強みを活かす材料を製造しています。また、中央研究所においては、環境や省エネルギーに配慮した断熱材や原材料の研究・開発を行っています。設備更新も積極的に行っており、GHG排出量削減に向けた太陽光発電設備の設置やハイブリッド車の導入などを行っています。	■設備投資 ●インソースとアウトソースのバランスを見極め、内製化における創出価値の最大化を狙う設備投資 ●太陽光発電設備の設置、ハイブリッド車の導入
	人的資本 ●断熱技術に精通した人財 ●国内外の拠点で活躍する人財	経営理念である「顧客の創造と信頼の確保」「社会への貢献」「未来への挑戦」を体現する人財の確保・育成に注力しています。行動指針として「改革、スピード&チャレンジ」を定めており、従業員の挑戦を後押しし、イノベーションにつなぐ仕組みづくりを進めています。また、多様な従業員がそれぞれの能力を発揮しながら安心して働き続けられるよう、働きやすい職場づくりや健康経営に取り組んでいます。	■人的資本投資 ●専門人財の確保、育成（工事、研究開発、営業・調達、マネジメント、グローバル） ■D&I、働きやすい職場づくり、働き方改革への対応 ●外国人財や女性の活躍推進 ●従業員満足度向上 ●健康経営に向けた取り組み
	知的資本 ●断熱技術にかかるノウハウと技術の蓄積	中央研究所では新材料や新工法の開発のほか、社内外からの分析依頼や物性試験に対応しています。特許出願にも積極的に取り組んでおり、年2回、社内から挙げた改善提案に特許の可能性があるか協議し、競争優位性の確保に努めています。	■研究開発投資 ●中央研究所実験設備への投資 ●技術基盤の強化（新材料、新施工技术開発）
	社会・関係資本 ●全国の多種多様な協会社 ●顧客との強固な信頼関係 ●ステークホルダーとの共創・協創 ●改革、スピード&チャレンジを後押しする企業風土	協会社やステークホルダーとの共創・協創の意識を重視し、相互利益の拡大に向け取り組んでいます。利益追求と社会貢献の両輪で持続的成長を続けるため、ステークホルダーエンゲージメントに努めています。	■全国の協会社との関係強化 ■営業基盤の強化（営業体制の強化、DXツール導入など） ■顧客基盤の強化